

りんご狩りを実施！園バスで、益子町の「岩崎観光りんご園」へ。・・・大きなりんごにビックリ！〈10/23〉

～大切に育てられた色鮮やかなりんご。背伸びをして一生懸命に取りました。とっても美味しかったです。～



10月23日(月)に園外保育の一環として、益子町七井にある「岩崎観光りんご園」へ、りんご狩りに園バスで出かけました。10時ごろに園を出発し、30分程度で目的地の「岩崎観光りんご園」に着きました。駐車場に着くと、目の前に「りんご園」が開け、甘い匂いで出迎えてくれました。

さっそくクラスごとに並んで「りんご園」の中に。入口付近に整列し、「よろしくお願いします。」と、元気に挨拶をした後、経営者の方のお話を聞きました。「愛情込めて作ったりんごなので、大切に扱ってほしい。両手で引っ張って採ってね。」などという話を聞くことができました。



次に、事前に用意されていた「試食のりんご」をクラスごとに食べました。キレイに皮がむかれ、お皿いっぱいにならべてありました。楊枝を取り、さっそく試食開始。子ども達は「甘酸っぱい香りのするりんご園の中」で、試食のりんごを美味しそうに食べていました。1切れでは足りなく、5～6切れ食べる子もいました。たくさんの試食のりんごを用意して下さった「りんご園の方」に感謝です(本当に美味しかったです)！



試食が終わったクラスから、さっそく「りんご狩り」を始めました。りんご園の奥の方には、低いところに薄紅色の実をたくさんついたりんごの木が立ち並んでいました。先生方から「できるだけ赤くて大きなりんごを採るように」というアドバイスを受けます。子どもたちの「こっちのりんご大きいよ。」「ア！このりんご赤くてとってもきれい。」などという声が聞こえます。園の方からお話があったので、両手で丁寧に木からりんごを採ろうとしています。りんごを回しながら採るのがコツです。子どもたちは懸命に力を入れて採っていました。「先生、高くて採れないよ。」などという声が聞こえてきます。色がよく大きなりんごは、高い場所にもあります。そこで、先生方に抱っこをしてもらって採る子も。友だちと採ったりんごを見比べる子も。



自分でりんごを採ったという充実感が表情からうかがえます。また、「採るのは3個、3つだけだよ。」と繰り返し先生に言われていたので、3個以上採る子もなく、スムーズに「りんご狩り」を楽しむことができました。一番驚いたのは「年少組」の子も背伸びをして自分たちでりんごを採ろうとしていたことです。一生懸命引っ張ってりんごを採ると、「先生採ったよ。」と見せに来てくれます。「その仕種がとても可愛らしかった。」と担任の先生が言っていました。20分程度で全員が3個ずつ採ることができました。採ったりんごは「持ってきた袋」に入れたのですが、重くて引きずって運ぶ子もいました。採り終わった後、岩崎りんご園の方から、とても小さく可愛らしいりんご2個をプレゼントしてもらいました。これにも子ども達は大喜びでした。

毎年りんご狩りにご協力いただき、いつも子ども達に優しく接して下さっている「岩崎りんご園」の方々に感謝です！

